

# 四万十市 地域おこし協力隊新聞

2019年 11月号

結構、本気でやっています！



「常六小学校をもっと活用したい」と集会で話したら、健康福祉委員の太田さんが「じゃあ、夜、卓球をやろう！」と提案してくださいり、定期的に集まって、身体を動かしています。他にも、活用したい方がいれば、お手伝いします。



雨どい、が建物の際で開放されていたので、溝まで伸ばしました。次の課題は、駐車場の屋根を作るために切られた雨どい、駐車場の土間から噴き出す山の水・・・屋根の雨と一緒に、床下に流れ込んでいるようなので、なんとかしたい。

水が高いところから  
低いところへ流れる  
土の中の水の流れを改善する



①この壁の内側が押入れ。壁の足下に並んでいたものを移動すると、一部に凹みが。そこに、水が溜まっていたようです。



②凹みを土で埋め、庇（ひさし）の外側に溝を掘ります。穴には、炭、木の枝、割れた植木鉢を細かくして、入れました。



③さらに離れた位置に、二本目の溝を。さらに深く掘ります。\*この溝のお陰で、押入れの湿気が、大幅に改善されました！

三ツ又地区では、健康福祉の活動の一つとして、地元の集会所で、月に一回、モーニングが食べられるカフェを開催していて、私もお手伝いしています。毎回、今日はどんなメニューか？楽しめます。



町からは一番遠い集落ですが、住人の方々の連携、協力体制が素晴らしい、臨機応変、行動も早いのです！

## 雨の多さと湿度の高さに ビックリ・・・

広い敷地にゆったり建てられた平屋の家に住んでいます。とても贅沢！と感動していますが、雨の多さ、湿度の高さには、驚きました。雨は仕方ないと、湿気はなんとかしたいと、試行錯誤中。

次は、寒さ対策！窓と床がポイントかな

# 隊員紹介

## ●丸石 あいみ（まるいし あいみ） 担当・鮎市場

【広島市廿日市市出身 2017年11月着任】

現場で働く水産の仕事をしたいと思っていたら、ふとした縁で鮎市場の人々に出会い協力隊に着任！

鮎市場の弟子の弟子として修行します。連日飲み会で西土佐を知れるのが楽しいです。

## ●岡林 達也（おかばやし たつや） 担当・西土佐大宮地区

【千葉県千葉出身・2018年4月着任】

渋谷で行われた説明会の勢いで大宮地区にきました。静かな場所で、配送屋のおんちゃん曰く「旅館のような場所」に住んでいます。主に(株)大宮産業や大宮集落活動センターみやの里の協力をしています。

## ●高木 義人（たかぎ よしと） 担当・後川、大川筋地区

【神奈川県綾瀬市出身・2018年7月着任】

より良い環境でキャンプがしたくてふらりとやってきました(笑)。素晴らしい大自然と向き合い、これから的人生を豊かに生きてゆけるように頑張ります！自給自足、林業、炭焼きなどやりたいことが沢山ですが、焦らず行こうと思います。

## ●鈴木 孝典（すずき たかのり） 担当・農業公社

【神奈川県藤沢市出身 2018年8月着任】

四万十市の農業や文化に興味を持ち、協力隊として「農業振興」の名目でお世話になることになりました。現在は西土佐の大宮のお家をお借りして、農業公社にて勉強させていただいております。

## ●佐倉 桂（さくら かつら） 担当・富山地区\*\*\*今回、記事を担当させて頂きました\*\*\*

【千葉県市川市出身 2019年7月着任】

自給自足的な暮らしをしたいと思い、子育てがひと段落したタイミングで、こちらにきました。家の裏に田んぼも畑もあり、まさに理想的な環境！なのですが、なかなか畑・田んぼ作業は、進んでいません(汗)

## ～四万十市地域おこし協力隊とは？～

四万十市では、平成24年から地域おこし協力隊を導入しています。当初は3名でスタートしましたが、現在は5名の隊員がそれぞれ特色のある地域に入り、色々な活動に取り組んでいます。

詳しくは協力隊のHPにて！

協力隊HP → <https://40010city.com>



**編集後記** 「四万十のしづく」という組合で、東京の飲食店に野菜を出荷していますが、先日、その飲食店を訪ね、四万十野菜の料理やお酒、ぶしゅかんサワーを味わってきました。4月から、新たに漬物の加工工場への野菜の出荷も始まりますが、ピックリするような高値で買い取る！との提案。仕入れ担当の若き役員Tさんに、期待してます(佐倉 桂)

## 協力隊新聞 11月号 協力隊新聞24号

●お問い合わせ● 四万十市役所 企画広報課

地域おこし協力隊 佐倉 0880-34-8866